

第30回 理科サロン

みえない地震と地下をみる



京都大学大学院理学研究科
地球物理学教室准教授

久家 慶子 氏

ふだん私たちは地面の下がどうなっているか、考えもしないでしょう。地面がいつも動いているなんて思いもしません。でも、大きな地震が起きて、私たちの生活に影響を及ぼすと、地球が動いていることを思い出します。地震は、子供たちの科学への好奇心の入口になれます。今回は、ちょっとの間、地下で何が起きているか、思いを巡らせてみてください。

地震の原因である断層は地下にあり、その姿をほとんどみることはできません。どうやって私たちはそのようすがわかるのでしょうか。今回、地震の姿とともに、地震が起こることで、地震自身や地下のことを知ることができることをご紹介します。そのような研究を重ねてきて、地震を予測することのむずかしさも明らかになりました。

日時：5月11日（金）

午後6時～8時 講演会
午後6時半までは久家先生
を囲んで夕食（*）

場所：けやきの会事務所

豊中市千里園2-1-37

（電話 06-6857-2562）

参加費：無料

* 夕食は各人で買ってご持参下さい。
飲み物は用意しています。また、
時間ぎりぎりになられる方のために
軽食を用意しています。

